

子育て支援定住促進住宅整備及び富河地区ランプエリア構想に対するご意見への回答

追加 令和7年9月18日現在

子育て支援定住促進住宅整備について

- ・空き家の利活用に関しては、少しでも取り組みやすくするための助成事業を実施しています。
- ・空き家については、あくまでも個人の財産であるため慎重な取り組みが必要と考えます。
- ・県営住宅については、町といたしましても要望をあげた経過がありますが、改善回答はいただいております。
- ・町営優良住宅では、町の施策として通常より安価な家賃設定、プラス子供一人に対して5,000円を割引く等の制度設定が可能であるため、若者世代に魅力を発信できると考えています。
- ・空き家バンクに関連したリフォーム補助等はすでに実施しています。

子育て支援定住促進住宅整備場所について

- ・島尻Gは国土交通省から占用をしている土地となっています。また、北坂Gはグランドゴルフ愛好会の皆様には、ご理解をいただく中で、民間事業の作業員宿舎用地としてお貸ししています。
- ・交通の便が向上したことにより、富士、富士宮等へ通勤しやすくなり、それらの地域よりも安価な家賃設定で広い間取りの物件に移り住んでいただくことも、視野に入れています。

南部町富河地区ランプエリア構想について

- ・もちろん要望箇所については、優先順位を明確にして実施していくものと考えています。
- ・「12月の入札」とのご指摘ですが、議員の皆様との協議の中で、「現段階で町が考える行程表の提示を（HPにて公表中の「子育て支援住宅事業に対する懸念事項」の8）」と求められたものに対して、「現時点で最速とした場合」として提示したものです。事業実施も決まっていますので、すべて未定です。
- ・数社の誘致話については、ぜひお聞きしたいお話と考えます。